

組合の楽しい便り 投稿歓迎します

ラベルニュース

東京都ラベル印刷協同組合

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

No448

令和 5 年 2 月号

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

3 年ぶりの合同賀詞交歓会に 150 名 ウィズコロナで新たな組合運営模索



二〇二三年、令和五年の東京都ラベル印刷協同組合と東京都正札シール印刷協同組合の合同賀詞交歓会は、一月十二日(木)午後五時より、台東区上野公園の「上野精養軒」に於いて、組合員・会友、協賛会。ご来賓、報道関係者を含めて一五〇名が参加して三年ぶりに開催されました。



引き続きご来賓の挨拶として東京都中小企業団体中央会理事・事務局長の三原浩造氏と、協賛会会長、リネット代表取締役社長の服部真氏が挨拶しました。この後乾杯に移り、正札シール組合の田中祐理事長



北島理事長は「昨年のIGA Sでは各社とも新機種を出展し性能も上がり感心して見ておりました。便利な機械が増えてきたが忘れてはならないのは我々は技術を失ってはならないということ。特色のインキ練りや版の位置合わせ、機械のメンテナンスなど楽な方向に流れてしまえば衰えてしまう」と訴えました。

引き続きご来賓の挨拶として東京都中小企業団体中央会理事・事務局長の三原浩造氏と、協賛会会長、リネット代表取締役社長の服部真氏が挨拶しました。この後乾杯に移り、正札シール組合の田中祐理事長の音頭で出席者全員が三年ぶりに高らかに乾杯をしました。昨年、一昨年と直前になって中止となり、今回も先月から急速に感染者が増加し、一時開催も危ぶまれましたが、時間を三十分短縮するなど感染対策にも万全を期して開催しました。が、やはりお互いに顔を合

全日本シール印刷協同組合連合会 第7回技術優良工場17社 第6回と合わせ29社を認定

②技術優良工場の指定によってアウトサイダーとの「差別化」を図りその「ステータス」を確立する。
③技術優良工場の指定によって地域のリーダーシップとモチベーションの向上を図るなど。
⑤業界紙に「優秀技術認定工場」指定制度の創設についてリリースしてPRする
⑥全国会員名簿に記載して表示する

認定工場二十九社は次の通り。

■ フォーワテックジャパン
■ ヤマックス東京事業本部・埼玉工場
■ プライム・ハラ
■ 丸紀印刷
当組合からは、北島シール印刷所、サン技研、ヤマックス東京事業本部・埼玉工場の三社が選ばれました。

その選定方法については、第三十二回シールラベルコンテストにおいて、一定の基準をクリアした作品製作会社を全国の技術委員が認めて選出した結果次の二十九社が認定された。
これらの「第七回技術優良工場」は二〇二三年一月一日から二〇二四年十二月三十一日までの二年間が「認定登録」され、それぞれ左記の特典等が付与されて活用することが出来る。

①認定工場専用ネームプレートとの付与
②認定工場専用マークの使用許可
③認定工場専用マークの使用許可
④連合会ホームページで紹介

認定工場一覧
・認定工場専用サイトを作成

■ 東洋レーベル
■ 北村三昌館印刷所
■ 恵比寿堂印刷
■ 山梨シール印刷
■ 九州クラフト工業
■ 野村企画
■ サン技研
■ 北島シール印刷所
■ コーワシールリング
■ ワールドプリンター
■ 大槻シール
■ 京都シールレーベル
■ ヤマックス大阪工場
■ アサヒラベル
■ シーベル産業
■ 大輪印刷
■ サトーインプレス
■ 宝朱印刷
■ タカラ印刷
■ 進和ラベル印刷
■ シモクニ
■ 精英堂印刷
■ 丸信
■ サンメック
■ 三共シール

令和5年度第・57回通常総会

参加は組合員の義務ではなく権利です

5月26日に上野東天紅で開催

全日本シール印刷協同組合連合会ではこのほど左記のとおり「第七回技術優良工場十七社を認定致しました。その結果、二〇二三年は第六回技術優良工場認定十二社と合わせて二十九社が認定工場として登録されています。

優良工場選定の目的は①優秀な技術者を輩出するとともにその技術を用いて製作された製品の普及を推進するために、「技術優良工場」の指定をして業界の活性化を図る。

十月理事会議事録

■日 時 令和四年十月

二十一日(金) 午後六時

■場 所 組合会議室

■出席者 北島憲高 本

間敏道 大澤雅純 保坂知

彦 川野豊久 清宮和夫

(参与)

■欠席者 藤井崇徳 藤

井雅一

《議題》

1. 勉強会報告について

九月三〇日(金)開催の「シール印刷の見積もり」の勉強会は、現地とオンライン併せ一〇〇名を越える参加者だった。普段組合活動に参加しなかった人も参加しており好評だった。工賃から、時間から色々な見積もり方法があることが分かり、今後の経営のヒントになったという意見が多かったと北島理事長より報告があった。

2. 年次大会(IGAS大会)について

十一月二十五日に東京ビックサイトに於いて、年

次大会(IGAS大会)が開催されるが、最終的に38名が参加申し込みをしていることが報告された。また、サン技研の田中工場長、光英堂シール印刷の本橋さんが優良従業員として表彰されることが報告された。

3. 忘年会開催について

恒例の合同支部会(忘年会)開催について、当初は十二月二日開催予定であったが、十二月九日(金)の開催に変更し、勉強会について今回は開催しないことになり、会場については大澤福利厚生委員長に一任することとなった。

4. 賀詞交歓会開催について

新年合同賀詞交歓会は、年連続で中止となったが、来年は開催できることを前提に準備を進めている。一月十二日(金)午後五時より上野精養軒において開催予定。今回は当組合が担当で十一月中旬に案内状を発送予定であることが報告された。

5. その他について

今後の組合事業については勉強会、ミニ機材展、研修旅行などがあげられたが、清宮参与から以前にも提案したが、「出前講座」を開催していきたいと意見が出され、特にシール業者の営業マンに対してシール印刷の基礎知識(用語の解説)のような勉強会を開催できればと要望が出され今後検討していくこととなった。

ミニ機材展については開催するなら二月か三月だがこれまでのような開催ではマシネリ化しているの、大阪や九州のような会も兼ねた開催ができればいいが、東京の場合は会場が限られているので、これも今後検討することとなった。

終了午後七時四〇分

三年ぶりに合同支部会(忘年会)を開催

恒例の合同支部会(忘年会)は、十二月九日(金)午後六時より、台東区江上野広小路の「辻が花」に於いて三年ぶりに開催されました。

毎年十二月には忘年会を兼ねた合同支部会を開催していましたが、コロナ禍によつて二年間開催できなかったため、三年ぶりの開催となりました。

挨拶に立った北島理事長は「厳しい状況の中ではありますが、こうやって集まることができました。情報交換をしつかりとして今後も組合事業を推進してきた」と語り、この後恒例の福引も行われ、豪華景品が当たるとともに歓声が上がりました。



■難病とは

パーキンソン病や筋無力症に代表される難病とは、発病の原因が明確でないために治療方法が確立しておらず、長期の療養を必要とする疾患です。適切な対応を行うことで、症状を安定させながら普通の日常生活を送ることができる人が

No173 健康がいちばん!

国指定の難病は 331 種類も 原因不明で治療方法もなし

増えていることに加え、難病法や障害者総合支援法による福祉的支援を受けることができます。

「難病」という言葉を聞くと、「治りにくい病気」「重い症状が出て、寝たきりに

なってしまう病気」といった印象を持つ人もいるかもしれません。

しかし実際は、これまでの難病対策の成果として、医療の進歩などにより日常生活において全面的な介助を必要とする人は一部で、症状が安定し、ほぼ問題なく日常生活を送る人が増えています。

その一方で完治は未だ難しいことが多く、軽症を維持していても、定期的な通院と服薬等、生活における自己管理が不可欠です。

■難病の定義とは

二〇一五年施行の「難病の患者に対する医療等に関する法律（難病法）」では、以下の四つの要素を全て満たす疾患を難病であると定義しています。

① 発病の機構（原因）が明らかでない

② 治療方法が確立していない

③ 希少な疾患である（がん、精神疾患、感染症、アレルギー疾患等、個別の施策体系が確立している疾患は含まれない）

④ 長期の療養を必要とする

発病の機構が明らかでなく、かつ、治療方法が確立していない希少な疾病であって、当該疾病にかかることにより長期にわたり療養を必要になるもの

■主な難病とは

① 消化器系疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病等）

② 自己免疫疾患（全身性エリテマトーデス、全身性強皮症、皮膚筋炎／多発性筋炎等）

③ 神経・筋疾患（パーキンソン病、もやもや病、多発性硬化症／視神経脊髄炎、重症筋無力症等）

■国の指定難病は三三一種類も

難病は治療方法が確立しておらず、長期の療養を必要とすることで大きな経済的負担を強います。国が「難病の患者に対する医療等に関する法律」に定められる基準に基づいて医療費助成制度の対象としている難病を「指定難病」と呼びます。

指定難病は、難病のうち、以下の要件を全て満たすものです。

① 患者数が本邦において一定の人数（人口の〇・一％程度）*に達しないこと

② 客観的な診断基準（又はそれに準ずるもの）が確立していること

「指定難病」に認定されている病気の種類は、二〇一八年四月一日より、指定難病には三三一疾患が指定されています。

■難病医療費助成制度の対象となるケース

指定難病と診断され、病状の程度が「重症度分類等」という基準において一定の程度以上であったり、継続的な高額医療費の負担のある場合、医療費助成制度の対象となります。

これは、難病のある人が都道府県の窓口へ申請し、審査を経て認定を受ける必要があります。指定難病の診断基準と重症度分類等は、個々の疾患ごとに設定されています。

【参考資料】

<https://snabi.jp/article/45>

見落としていたのは「食物繊維」だ

(有)TOOV 篠田 ちる

第六章 あなたはあなたの微生物が食べたものでできている(2)

微生物に必要な餌をやり忘れていないか

アフリカ(プリキナファソ)とイタリアの子どもの

食事を比べると摂取量が明らかに違う栄養成分が見つかった。それは食物繊維だ。

野菜穀類豆類は繊維質を多く含む。イタリアの子は

二%、アフリカの子は三倍の六・五%である。一九四

〇年一月、七〇gの食物繊維を摂取していたが、今は

二〇gに、私たちはほとんど野菜を食べなくなっている

ようだ。巷日で取る野菜は一九四〇年代七〇g、二

〇〇年代二七g。食物繊維に富む豆類穀類(パンを

含む)、ジャガイモも減っている。とにかく以前より食

物性食品を食べなくなっている。食物性食品に富む食

生活は痩せ型のマイクロバクターを育てる。やせた

ヒトは太った人に比べてアツカーマンシアという細菌が腸内に多くいる。腸壁を覆う粘液層を厚くすること

で細菌由来のリポ多糖が腸壁を越えて血液に入り込む

のを阻止している。リポ多糖は血液に入ると

脂肪細胞に炎症を生じさせ不健康な体重増加招く。高

脂肪食をしているマウスに食物繊維をたくさん与える

とそのマウスは食生活起因性の肥満にならずに済む。

現代人の問題は脂肪を多くとりながら食物繊維をと

らなかつたことかもしれない。祖先の食事には難消化

性の炭水化物が多かった。現在の私たちと比べて十倍

の一日百gの食物繊維を食べていた。食物繊維を食べ

ることににより、腸壁の防御を強化する細菌が増えれば

リポ多糖が血中に入り込むこともなく、免疫系は平静を保ち脂肪細胞は肥大することなく分裂して数を増し

ていた。重要なのは微生物そのものではなく微生物が食物繊維を分解するときに出す物質短鎖脂肪酸だ。酢酸、プロピオン酸、酪酸で食物繊維好きの微生物は短鎖脂肪酸という鍵を作って免疫細胞だけでなく脂肪細胞についている。

脂肪細胞は肥大するのをやめて分裂する・脂肪細胞にとつては細胞分裂するの

が健全なエネルギー蓄積法だ。短鎖脂肪酸の鍵でGP

R4(蛋白質共役受容体)を解錠するとレプチンが放

出され、満腹中枢が刺激される。食物繊維を食べると

満腹感が得られるのはこのためである。特に酪酸は腸

壁のすき間をふさぐ。微生物が酪酸を多く出せば出す

ほどヒトの遺伝子は多くの蛋白質の鎖をつくり、腸壁

を堅固にする。堅固にする必要條件は特定の食物繊維

を小さな分子に分解する微生物、その餌となる食物繊維

を多く食べることに。ヒトの体重は「カロリー

イン」「カロリーアウト」の差し引きでなく、食生活(特に食物繊維の摂取量)と微

生物、短鎖脂肪酸腸壁の透過性、慢性炎症の相互作用の影響を受ける。肥満は単なる過食の結果ではなくエネルギー調整の不具合による病気なのだろう。貧しい

食生活もまた体重増加につながると考えている。ケーキを食べても豆類を同時に食べれば良いという事だろうか。まあ、たぶんそういうことだ。食物繊維の摂取量の少なさと肥満に関連性があることを示す研究は続々と発表されている。脂肪の摂取量に関係なく食物繊維の摂取が多いとBMI値が低くなることが示された。低カロリー食に食物繊維を追加すると減量を促すことを示した研究もある。

「本物の食べ物を食べよう、ただし、食べ過ぎず野菜中心で」野菜は私たちと微生物の双方に栄養を与え、健康と幸せを左右する微生物のバランスをよくしてくれ

ることを忘れないように。「何事も適度に」見落としていた栄養成分は食も繊維だ。植物を食べることを忘

れていることを意味している。

ぶらっと・蔵前

ちよっと寄ってみませんか

ここ数年「蔵前」という地名がブランド化しているという話を聞いた。先日不動産業者から、マンションやオフィスビルも「蔵前」という名前を付けるだけで完売するという。組合の事務所も蔵前四丁目であるが、確かに最近様々な店があちこちにオープンして、これまでとは違った賑わいを見せている。

蔵前は現在一丁目から四丁目まであり、隅田川と蔵前橋通り、江戸通り、国際通り、新堀通りを境界にしている。

昭和三十九年から三年間、私は蔵前工業高校建築科に通っていた。当時は浅草橋から柳橋を通過して通学していたが、柳橋の両側には相撲部屋と料亭が立ち並んでおり、夜になると柳橋芸者を乗せた人力車が行き交い賑わっていた。

また、学校の真ん前には蔵前橋通りを挟んで蔵前国技館があり、場所が開催されている時は賑やかさが増していたものだが、その国技館も両国に移り、相撲部屋や料亭も一軒また一軒と姿を消し、今や一軒もなくなくなってしまったのは残念。

通な人なら知っていると思うが江戸通り沿いにある古書店・御蔵前書房(おく蔵まえしょぼう・写真)は、一見の価値あり。とにかく建物は今にも崩れ落ちそうなほど古く、店内も古書が乱雑に積み上げられており、特に看板に「大江戸・大東京関係・相撲文献」とあるように、特に相撲に関する文献は在庫目録に掲載できないほど多くあるという。ぜひお勧めしたい



御蔵前書房店舗

また、チョコレートの製造工程を見ながらカフェを楽しめる「ダンデライオン」ができてからは、若い女性客が多くなり、それをターゲットに次から次へとカフェや墨田川河畔のレストランがオープンし、夜にはスカイツリーを見ながらディナーというデートコースにもなっている。

組合と目と鼻の先にはかつて一世を風靡したあのファッションメーカーの「VAN」の本社と店舗がある。アイビーファッションの草分けとなり、銀座のみゆき族はこの「VAN」の紙袋を持って歩くのがおしゃれと言われた。



蔵前地名の由来



蔵前橋の風景

もともと蔵前はおもちゃの問屋や模型の卸、革製品の店が多かったところで、今も数件残っており、特に革製品の店はここにきてまた増えているように思う。しかし今や蔵前はまったく新しい街へと生まれ変わってしまったのだ。特に目立つのはカフェとランチの店である。

しかし、蔵前がシル印刷の発祥の地だと知っている人は少ない。明治二十九年に「舌出しレット」の名称で有名な平山秀山堂が創業し、この他にも萩原レツテルや津山印刷、シル印刷の中興の祖と言われている中田シルなどがこのあたりで創業しており、現在の白井印刷も昭和初期にはすでに創業していた。